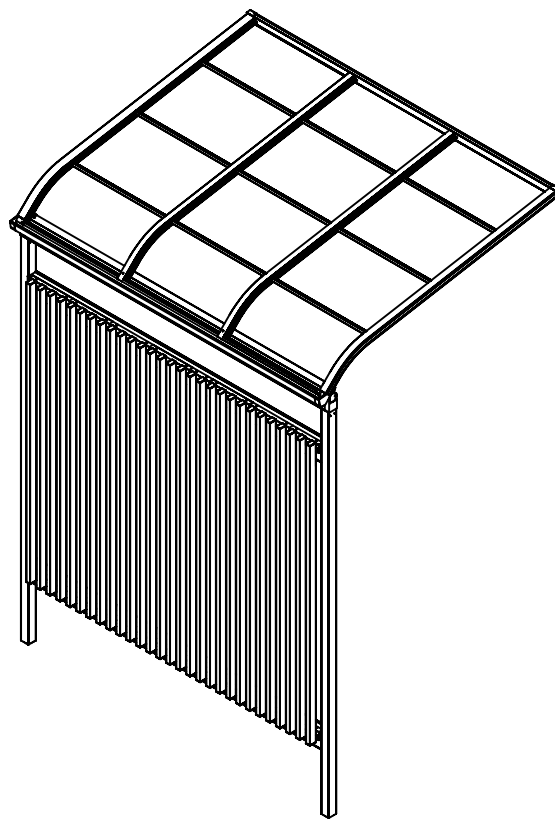


スリットラインたて格子 ウォールスタイル（柱内タイプ） テラス取付説明書




<目次>

● 販売店・工事店様へのお願い P 1
● 形材、セット部品内容明細 P 2
● 部材の加工 P 3 ~ 4
● 組立手順 P 5 ~ 7
● 基本納まり図 P 8 ~ 10

■ 販売店・工事店様へのご留意

● 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
 注意	使用者がこの表示を無視して取り扱うと人的、物的損害の予想されることを示します。
お願い	「必ず行っていただくこと」を示します。

注意

- 商品に貼付されている注意・取扱説明のラベル等をはがさないでください。
- 材料を継ぎたす等の改造は、危険ですので絶対に行なわないでください。
- 設置場所等で、地盤から高く強風を受ける場所への設置は、事前に弊社営業所にご相談ください。

お願い

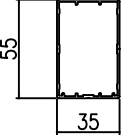
- 施工を始めてから手直しが出来ないよう、事前に調査や打ち合わせを十分に行ってください。
特に設計者や工務店様と取付スペース・工程・搬入実施日・搬入場所・施工実施日等、綿密な打ち合わせをしてください。
- 製品の運搬や取付けの際は、キズをつけないように気をつけてください。また、他の工事が終了後養生テープをはがしてください。
- この商品の勝手は、**外観視** 右勝手・左勝手となっております。
- 水平・垂直・直角は、必ず正確に出してください。正確に出していない場合、取り付けかない場合があります。
また、十分な強度が出ない場合もあり大変危険です注意してください。
- 取付けの際、ボルト・ネジ等は規定本数を確実に締め付け固定してください。

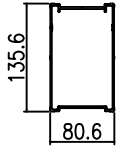
● アルミ製品を他建材製品と施工する上でのご注意

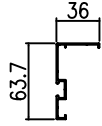
新日軽のアルミ製品は、JISの表面処理規定を十分クリアーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異常腐蝕をおこし、思わぬトラブルとなりますので施工にあたっては次のような点をご注意ください。

- アルミ製品と **銅板やラス等** の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニルテープ等を貼るか塗装等で絶縁処理を行ってください。
- **輸入木材** には、塩素イオン等の腐蝕成分が多く含まれている場合がありますので、その使用を避けていただくかアルミニウムと接触する部分は木材に塗装するようにしてください。
- モルタル用に **海砂** を使用されますと、多量に含まれた塩分が腐蝕の原因となりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- モルタルやコンクリートの **抽出液** が工事中にアルミ製品の表面に流れないように注意してください。
抽出液は強アルカリ性であるため、しみやムラ等の外観不良や腐蝕の原因となります。
- モルタルやコンクリートの **凝結材** は腐蝕の発生や促進作用がありますので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硫酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- 施工時にアルミ製品の表面に **付着** したモルタルやコンクリート等は、速やかに清掃してください。
また、表面にキズをつけますと腐蝕しやすくなりますので取扱いに十分注意してください。
- 腐蝕の恐れのある **接着材や科学薬品** を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

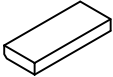
■ 形材内容明細



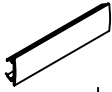
製品名称	製品記号		格子
たて格子部材 皮膚部材	3本入	■BGL00 *00は01~04 が入ります	 縦格子キャップ付
	2本入	■BGL00 *00は11~14 が入ります	
たて格子部材 フミネート部材	3本入	■BGW00 *00は31~34 が入ります	
	2本入	■BGW00 *00は41~44 が入ります	

製品名称	製品記号	梁
梁セット	■BGL75	 L=4000



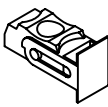
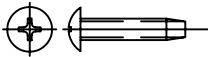



製品名称	製品記号		胴縁
アタッチ部材	6ユニット (12本入)	■BJR91	 L=363.5
	5ユニット (10本入)	■BJR92	

■ セット部品内容明細

製品名称	製品記号	セット部品記号	セッティングブロック
梁セット	■BGL75	SE-1637	22ヶ  SP-1033

製品名称	製品記号	セット部品記号	格子組立ビス	パネル取付ビス	溝カバー
アタッチ部材	■BJR00 *00は91~92 が入ります	SE-1632	 3TB4x12S		 L=419 CY-1954-01

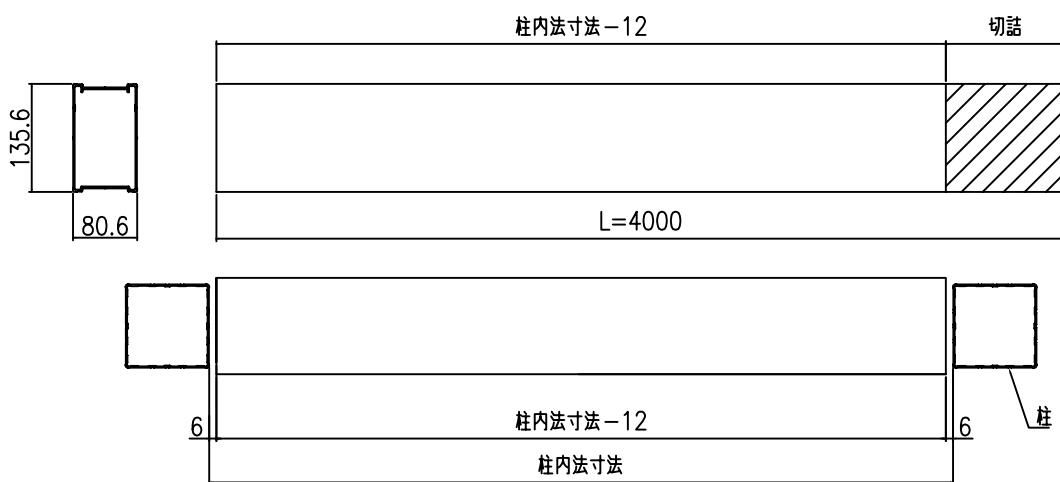
■ 別売部品内容明細

製品名称	製品記号	取付ブラケット	梁取付ビス	M5ターナット	
取付ブラケット	■JGBB12	 EB-2474	 DDAP5x16S	 BN-1121	
		φ5x25トラス	φ6平ワッシャー	φ5スプリングワッシャー	取付説明書
		 3TB5x25S	 ZC06S	 ZF05S	 ME-1856

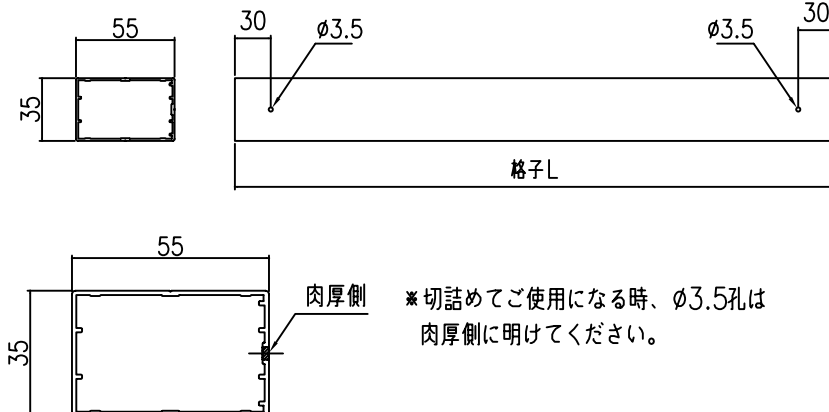
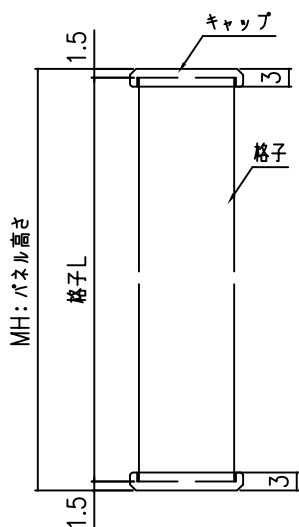
■部材の加工

◎梁

・梁は L=4mでご用意しておりますが、テラス柱に合わせて切詰めをお願いします。



◎格子



※切詰めてご使用になる時、 $\phi 3.5$ 孔は肉厚側に明けてください。

●格子寸法算出方法 格子L=MH-3

呼称H	MH	格子L
1200	1148	1145
1500	1448	1445
2000	1948	1945
2500	2448	2445

●格子数算出方法 (納まり図を参照して下さい)

$$30 \leq A \leq 75$$

A1=30: A最小寸法とします

※A1は最大本数を求める為の仮数値です。

格子ピッチ: P=91

$$\text{格子数: } N = \{ (\text{柱内法寸法} - A1 \times 2) / P \} + 1$$

・・・小数切捨

例) 70角柱のとき

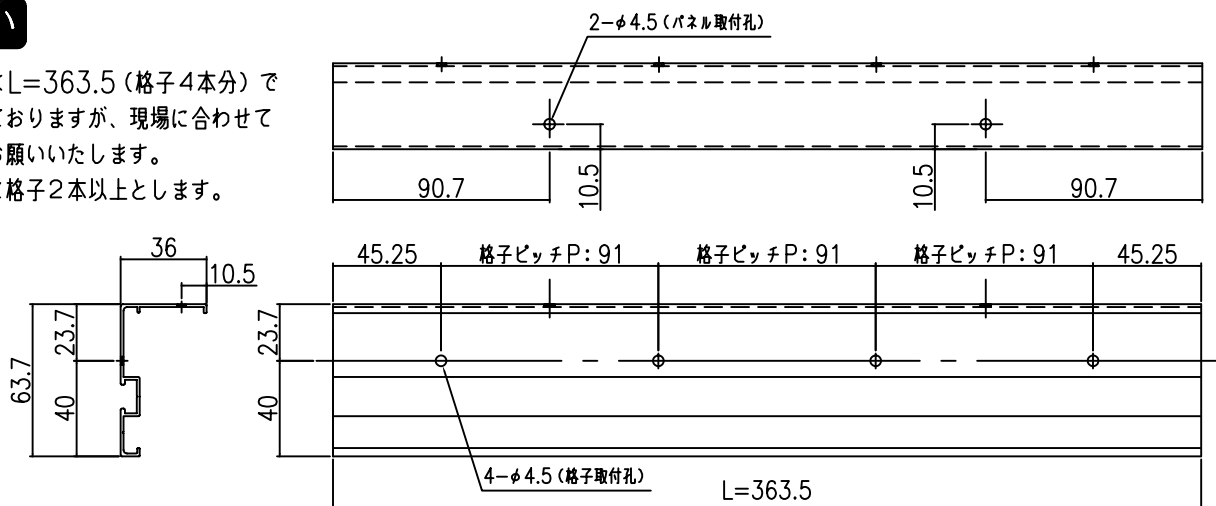
	間口	MW	N
関東間	1.0間	1826	19
	1.5間	2735	29
	2.0間	3644	39
関西間	1.0間	2220	23
	1.5間	2976	32
	2.0間	3931	42

◎アタッチ

お願い

・アタッチはL=363.5(格子4本分)でご用意しておりますが、現場に合わせて切詰めをお願いします。

※1パネルに格子2本以上とします。



◎アタッチ

●A寸法の算出方法（納まり図を参照して下さい）

格子ピッチ数： $n = N - 1$ （格子数： N ）

$A = (\text{柱内法寸法} - P \times n) / 2$ （格子ピッチ： $P = 91$ ）

お願い A寸法に合わせてアタッチを切詰めて下さい。

※切詰寸法はパネルの割付により異なりますので以下の加工図は加工例となります。

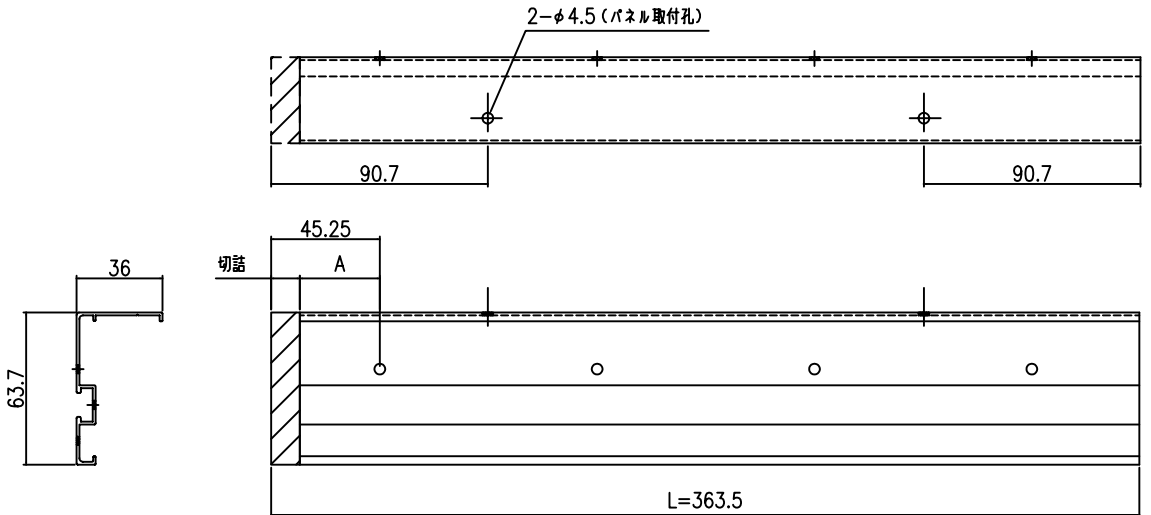
※1パネルに格子2本以上とします。

例) 70角柱の時

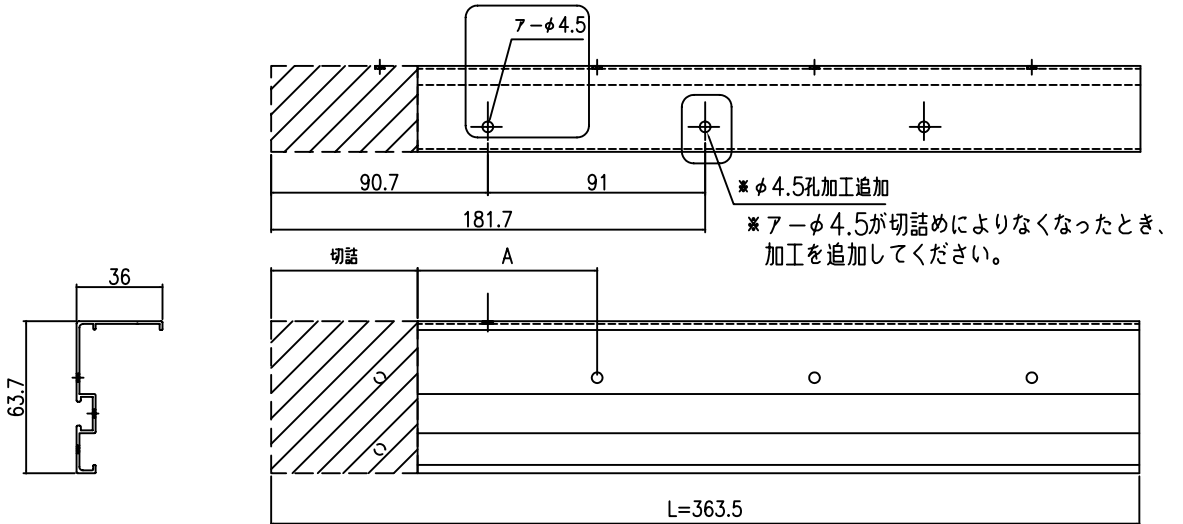
間口		MW	n	A
関東間	1.0間	1826	18	59
	1.5間	2735	28	58.5
	2.0間	3644	38	58
関西間	1.0間	2220	22	74
	1.5間	2976	31	42.5
	2.0間	3931	41	65

加工例 ※下図は外観右端側を表します。左端側は逆勝手になります。

A < 45.25 のとき



45.25 < A のとき



●アタッチ必要数算出方法

※1パネルに格子2本以上とします。

A < 45.25 のとき
又は 45.25 < A かつ N+2又はN+3が4の倍数のとき

パネル数 = $N / 4 \dots$ 余りは繰上げ
アタッチ数 = $2 \times$ パネル数

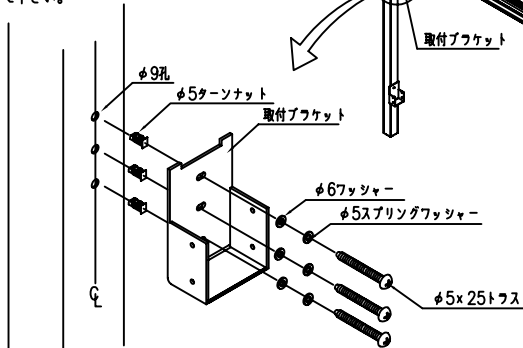
45.25 < A かつ N+2又はN+3が4の倍数でないとき

パネル数 = $(N / 4) + 1 \dots$ 余りは繰上げ
アタッチ数 = $2 \times$ パネル数

■柱への取付方法

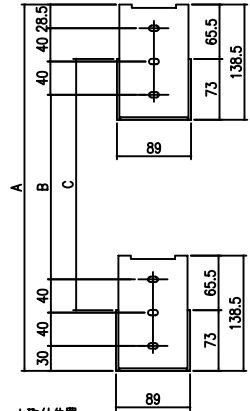
① 取付ブラケットの取付

- 柱に取付ブラケットの取付位置を出し、 $\phi 9$ のドリルで柱のセンターに下孔を明け、 $\phi 5 \times 25$ トラスで取付ブラケットを取付けて下さい。



⚠ ●ドリルの下孔は $\phi 9 \sim \phi 9.2\text{mm}$ で明けてください。
孔が大きいとターンナットが外れる恐れがあります。

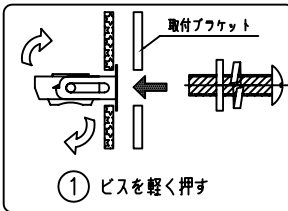
■ 取付ブラケット取付位置図



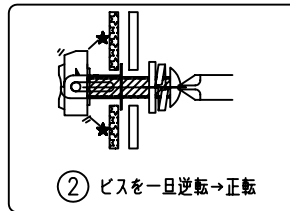
■ 取付ブラケット取付位置

たて格子サイズ	A	B	C
H:1200	1193.5	975	1055
H:1500	1493.5	1275	1355
H:2000	1993.5	1775	1855
H:2500	2493.5	2275	2355

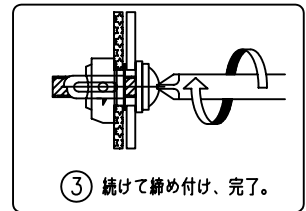
■ ターンナット 取付方法



ターンナットを下穴に挿入した後、取付ブラケットを当てがいビスを指で押し込みます。ビスを軽く押すと、ナットが回転します。



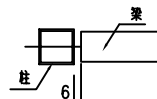
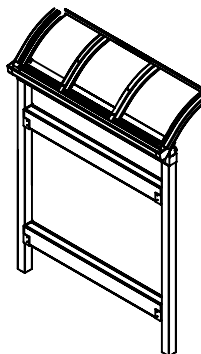
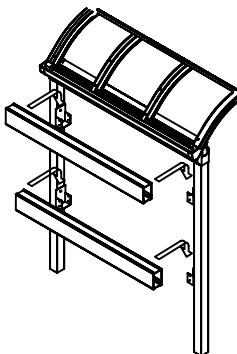
手廻しドライバーでビスを押しながらビスを軽くねじ込みます。ねじ山が合っていない場合は、1~2回逆転(左廻)してから、正転(右廻)して下さい。



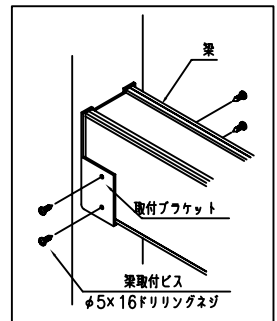
そのまま続けて締め付けます。
(大量にご使用の場合は、ここでエアドライバーや充電式ドライバーなどに換えて頂くと、能率的です。)

② 梁の取付

- 梁をブラケットに乗せ、左右のチリを合わせ、梁取付ビス($\phi 5 \times 16$ ドリリングネジ)で固定して下さい。※梁に上下・内外の向きはありません。

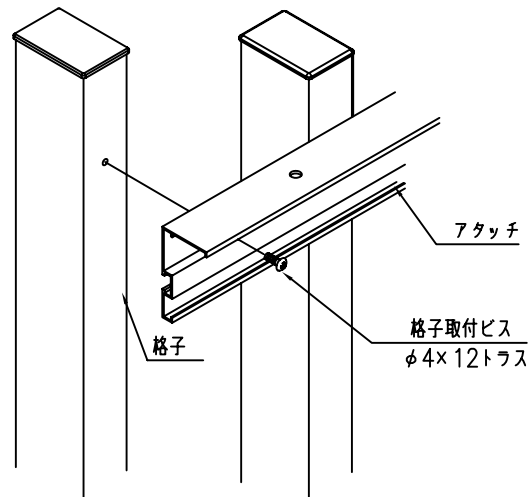
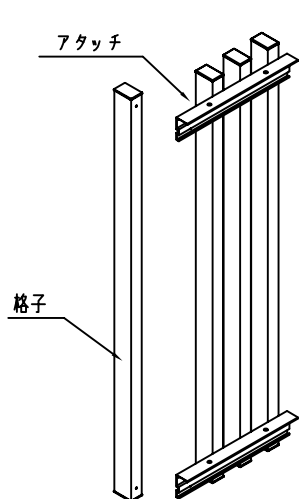
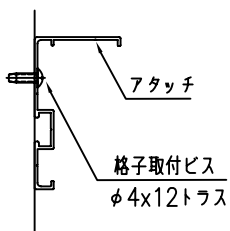


※柱と梁のスキ間は6mmになります。



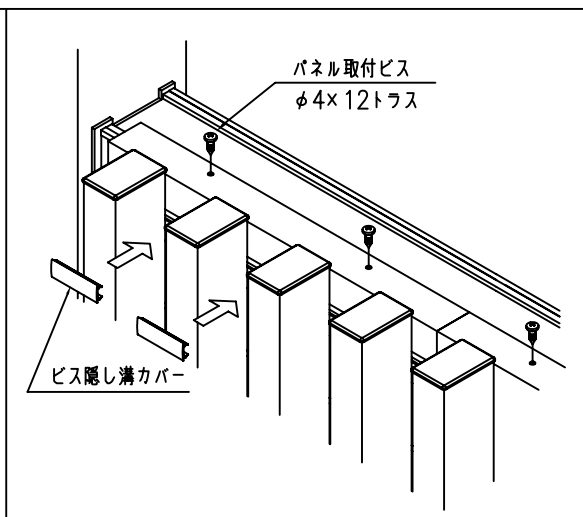
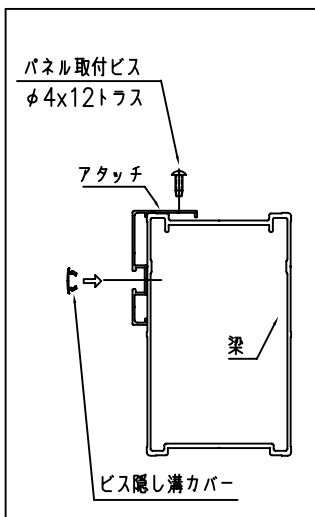
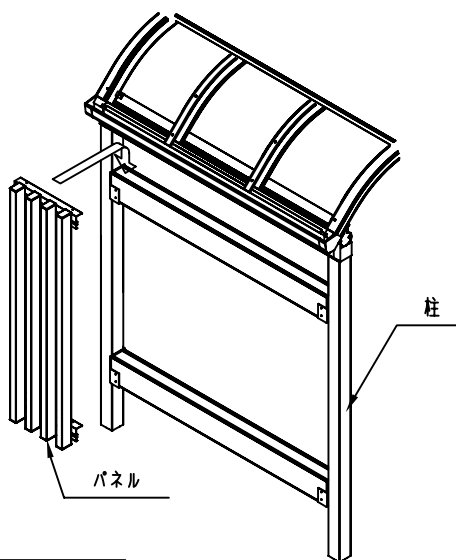
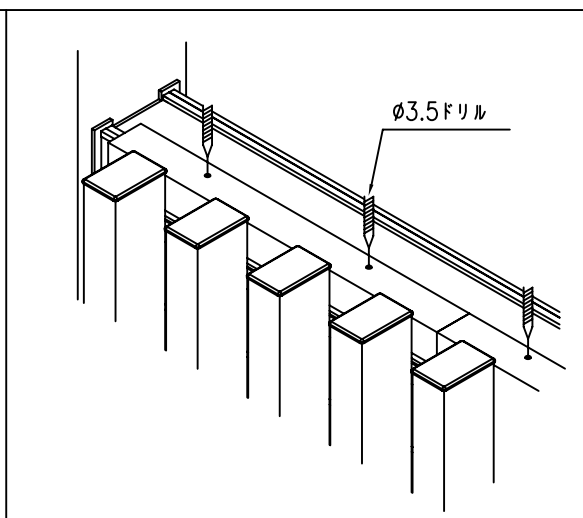
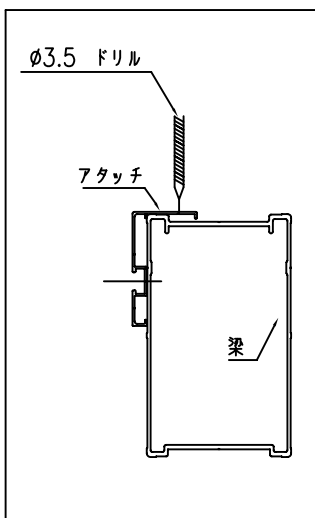
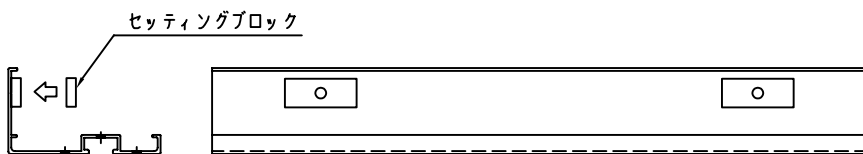
③ パネルの組立

- ・格子をアタッチに 格子取付ビス (φ4×12トラス) で取付けて下さい。



④ パネルの取付

- ・アタッチの孔に合わせ、セッティングブロックを貼り付けてください。
※セッティングブロックは梁にセットで同梱されています。
- ・梁にパネルを載せて下さい。
- ・パネルを載せ終わったら、左右のチリを合わせてください。
- ・アタッチの孔に合わせφ3.5のドリルでセッティングブロックと共に 梁に孔をあけてください。
- ・パネル取付ビス (φ4×12トラス) でセッティングブロックを貫通させパネルを固定してください。
- ・アタッチの溝にビス隠しカバーを嵌め込んでください。

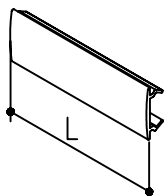


ビス隠しカバー

- ※ビス隠しカバーを、必要長さにカットして使用してください。

<必要長さ>

中間用 L=55.5
端部用 L=27



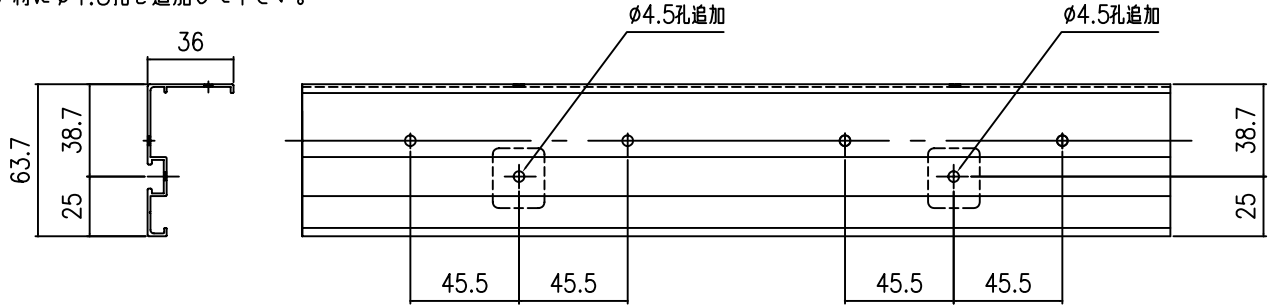
※下梁部も同様に行ってください。

■パネルの取付けで上からのビス止めが困難な場合は、以下の手順でパネルを正面から取付けて下さい。

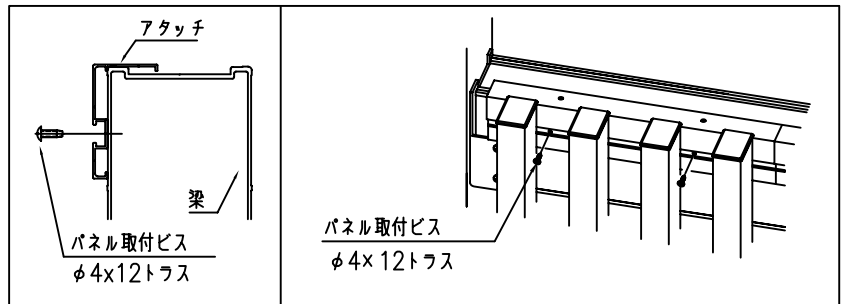
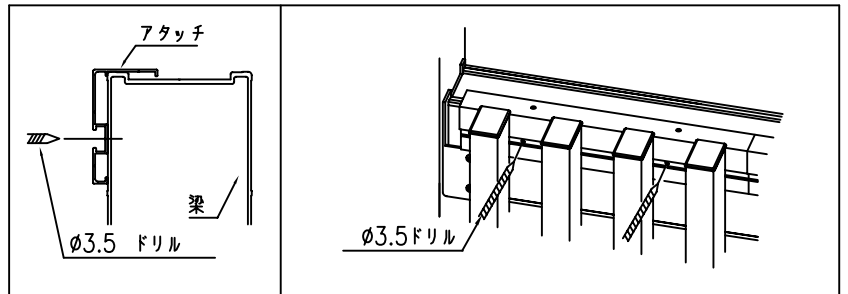
※お手持ちの工具では移動桁・補強桁と梁の間に工具が入らず、ビスの固定ができない恐れがあります。

納まり図を確認した上で作業を行って下さい。

- ・アタッチ材に $\phi 4.5$ 孔を追加して下さい。

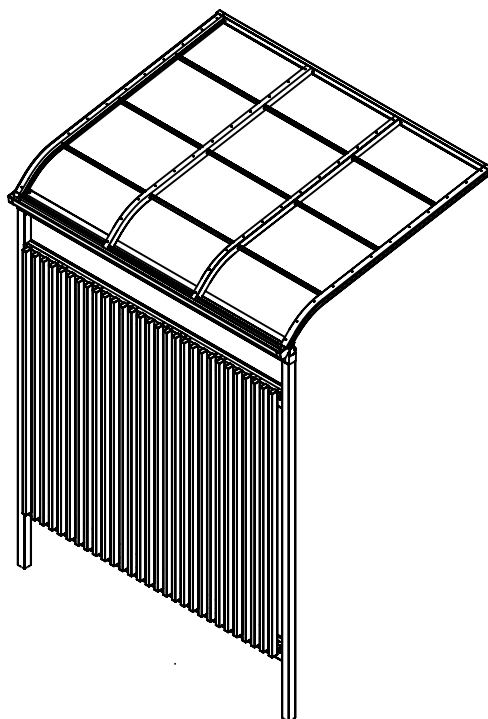


- ・**③**と同様に格子とアタッチを組立てて下さい。
- ・パネルの取付位置を決めたら、アタッチの追加した孔に合わせ $\phi 3.5$ のドリルで孔をあけてください。
- ・パネルをパネル取付ビス ($\phi 4 \times 12$ トラス) で固定してください。
- ・**④**と同様にビス隠し溝カバーを取付けて下さい。



※下梁部も同様に行ってください。

⑤ 完成姿図



■基本納まり図（横納まり図）

梁寸法：L=内法寸法-12

$30 \leq A \leq 75$

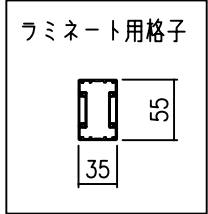
A1：A最小寸法=30とする

*A1は格子最大本数を求めるための仮数値

格子数：N=(内法寸法-A1x2)/91+1・・・小数切捨

格子ピッチ数：n=N-1

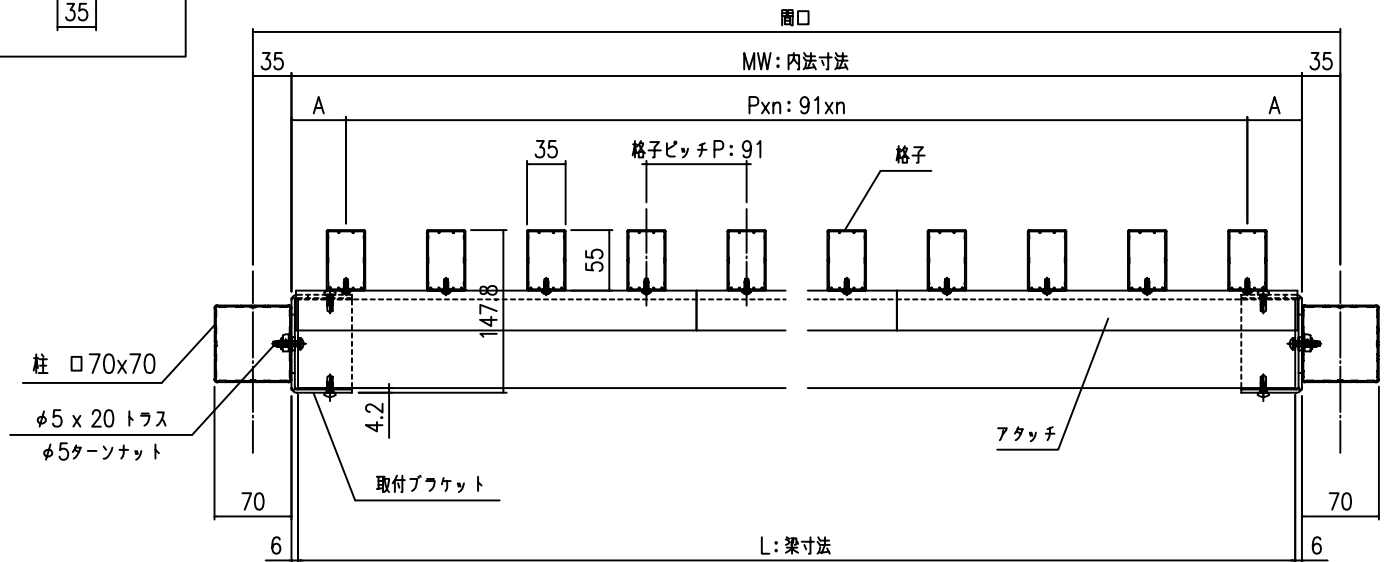
A=(内法寸法-91xn)/2 *A<45.5のとき切詰



柱 □70x70

例)

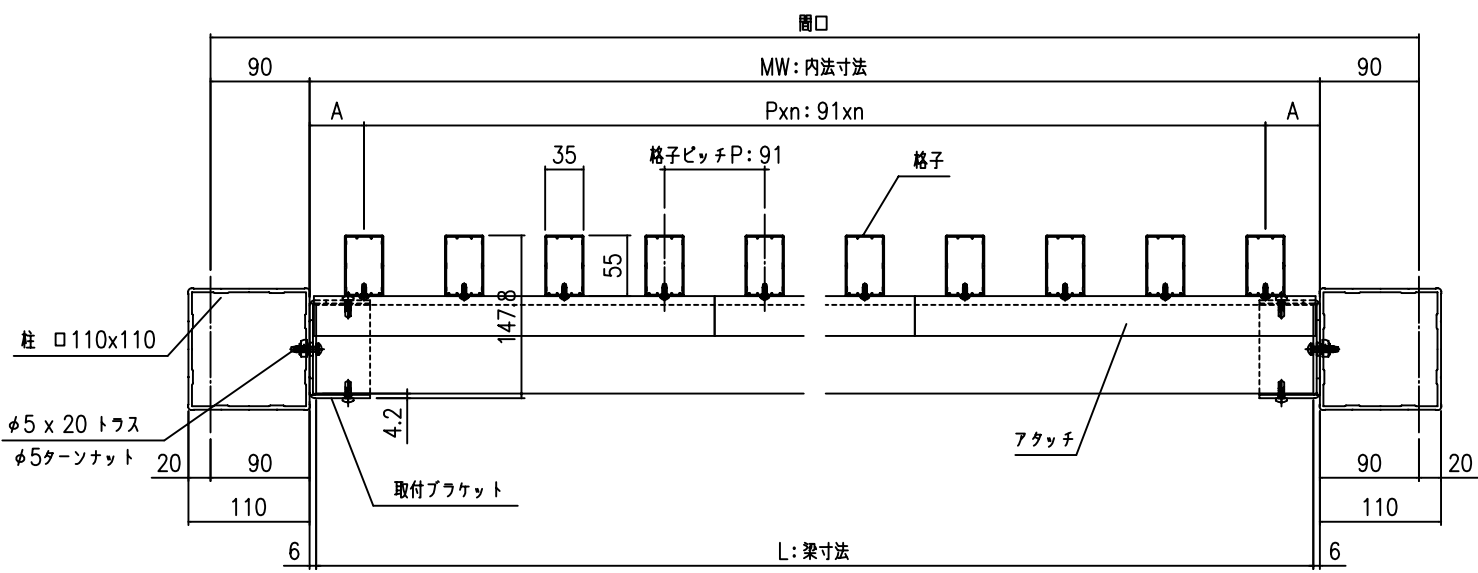
	間口	MW	L	N	n	A	
関東間	1.0間	1826	1756	1744	19	18	59
	1.5間	2735	2665	2653	29	28	58.5
	2.0間	3644	3574	3562	39	38	58
関西間	1.0間	2220	2150	2138	23	22	74
	1.5間	2976	2906	2894	32	31	42.5
	2.0間	3931	3861	3849	42	41	65



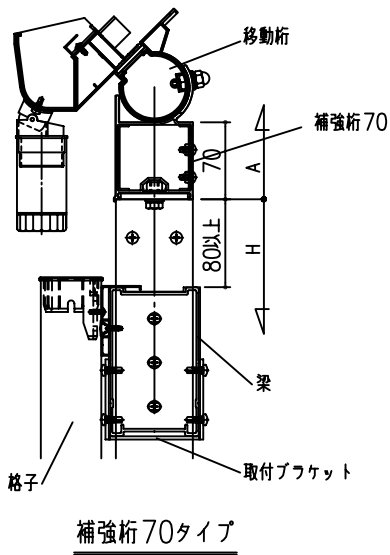
例)

	間口	MW	L	N	n	A	
関東間	1.0間	1826	1646	1634	18	17	49.5
	1.5間	2735	2555	2543	28	27	49
	2.0間	3644	3464	3452	38	37	48.5
関西間	1.0間	2220	2040	2028	22	21	64.5
	1.5間	2976	2796	2784	31	30	33
	2.0間	3931	3751	3739	41	40	55.5

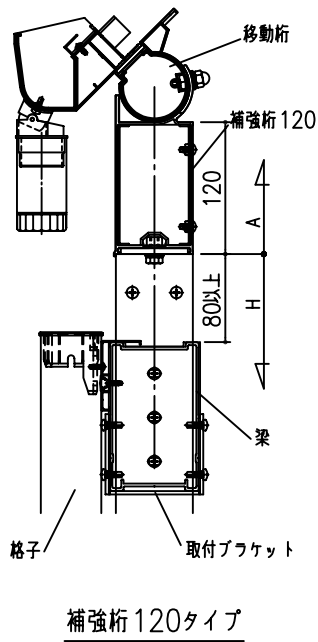
柱 □110x110



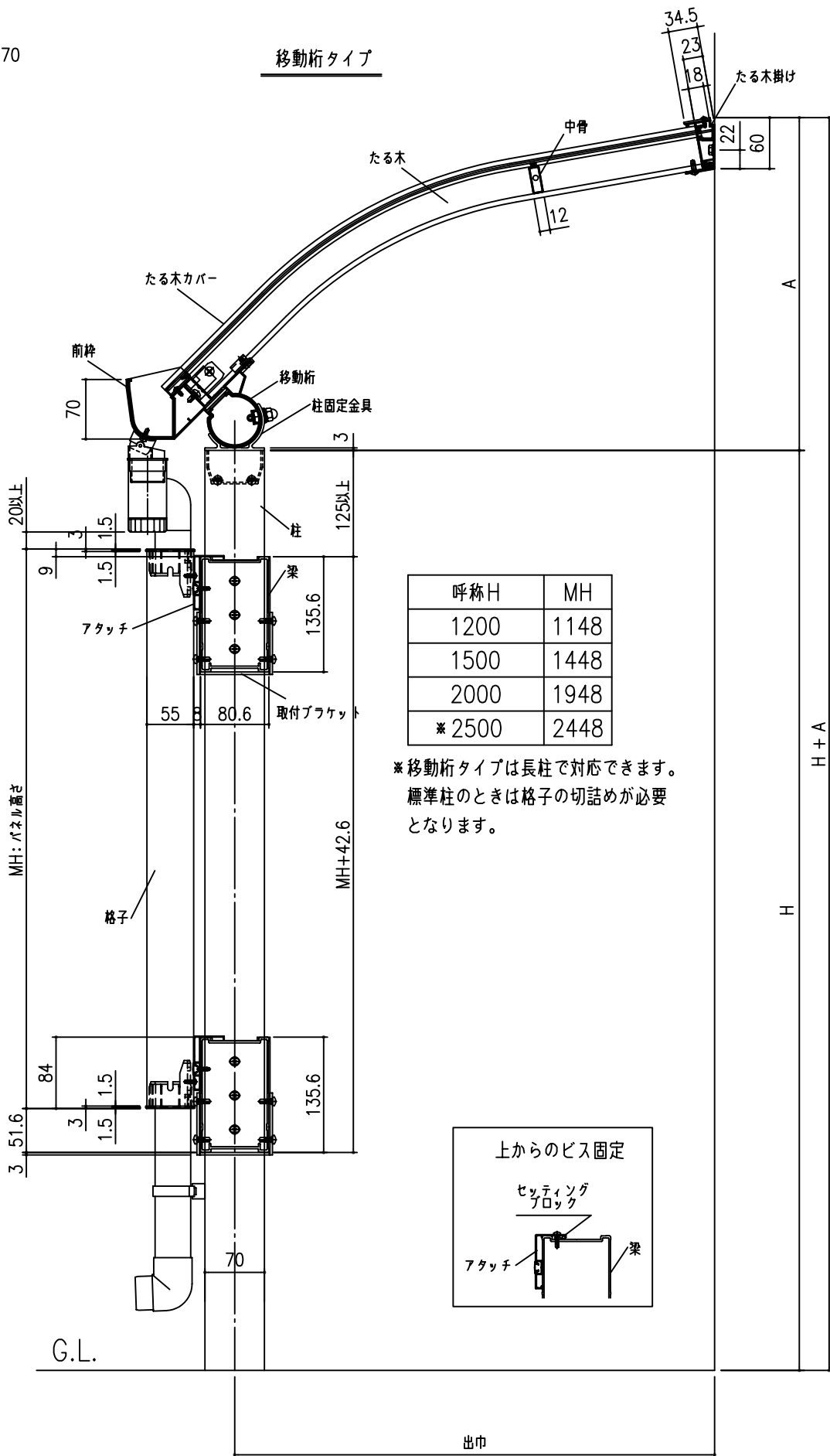
■基本納まり図 (RG型 縦納まり図)



補強桁70タイプ



補強桁120タイプ



■基本納まり図 (FG型 縦納まり図)

